

経済建設委員会 レポート

宿泊客の誘致状況は



◎ 町の財源にも限界があるため、例えば補助率を下げて、その分適用される宿泊客を増やすなどの協議はしているか。

▲ 現行の6割引きというインパクトが他の自治体の同様の事業と比較しても、宿泊客を誘致するのに大きな刺激になっているため、この率は維持したいと考えている。

町内の経済を回すためにも、きちんと満額お金を使ってもらう手立てを

宿泊客を増やすための取り組み

◎ 熊本地震関係費の、これまで支援が受けられなかった方に対して、どのような調査を行うのか。

▲ 制度を利用することが出来たにもかかわらず、何らかの理由で受けられなかった方々がおられる。

その理由は、修理代を既に業者に支払っていたなどだ。

意見 支援を受けられるのに、受けられなかったという方が出ないよう、支援システムの構築を行ってほしい。

検討している。
※国の施策に合わせて
休止中です。

被災住宅修理支援を至急に

文教厚生委員会 レポート

コロナの影響 子どもの体力・ごみ増量



小学校のプール

◎ 夏休みの水泳教室が、昨年度は猛暑で今年度はコロナウイルスの影響により開催できていないようだが、全体的に検討する必要があるのではないか。

▲ 水泳教室は児童の体力をつける意味でも必要だと考えている。委託先とも打ち合わせて進める。日中の暑い時期は避け、夕方などの実施を検討している。

◎ プールがある民間施設なども検討してはどうか。

▲ 検討する必要があると思う。

夏休み水泳教室委託について

◎ 生ごみ処理機の購入が増えている要因は。

▲ 家庭ごみの量が例年より増えている。外出自粛による「単もり消費」や不用品を処分する「断捨離」があるのではないかと。電動生ごみ処理機の購入が、新型コロナと関係があるかは不明。

◎ ゴミ分別アプリの導入はいつからか。

▲ 来年1月から利用できるように予定。

電動式生ごみ処理機	購入金額の3分の2 (上限4万円まで)
生ごみ処理容器 (コンポスト)	購入金額の2分の1 (上限3万円まで)
生ごみ処理容器 (ダンボールコンポスト)	購入金額の2分の1 (上限500円まで)

補助金額

生ごみ処理機

委員会レポート

総務委員会・経済建設委員会・文教厚生委員会の3つの常任委員会があります。
議員は必ずどれかの委員会に入らなければなりません。
全議員が出席する本会議とは別に、各委員会でもその委員会に委ねられた議案に対する話し合いがされます。



総務委員会 レポート

コロナ禍に打ち勝つ政策を



補助対象商品

◎ 感染症対策のための行政区への補助金は緊急的な措置として定額支給は考えられないか。

▲ 今回のコロナ対策費の10万円の補助については、100%補助の感染症対策費として地域の要望（マスクやアルコール消毒液など）を調査し申請はスピード重視で積極的に区長に働きかける。

コロナ感染症拡大を受けて

◎ ふるさと納税の状況は

▲ 今回約9千万円の寄附を見込み12月補正に上程させていただいた。11月の後半から寄附件数がさらに増加し、11月末時点で2億8千万円の寄附申し込みがあり、今後改めて予算の編成をお願いする。



人気の大津特産からいも

ふるさと納税について

継続的に支援が必要であれば新年度予算でも対応を検討する。